

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月2日

上場会社名 理想科学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6413 URL <http://www.riso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 羽山 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 遠藤 喜八郎

TEL 03-5441-6611

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	56,395	△8.7	293	—	554	—	△8,788	—
21年3月期第3四半期	61,789	—	△26	—	△37	—	△598	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△342.01	—
21年3月期第3四半期	△22.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	86,345	55,561	64.3	2,162.26
21年3月期	97,444	65,484	67.0	2,541.38

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 55,561百万円 21年3月期 65,304百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	30.00	30.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,700	△6.1	100	—	600	—	△8,500	—	△330.79

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 有

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	26,643,166株	21年3月期	26,643,166株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	947,214株	21年3月期	946,768株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	25,696,085株	21年3月期第3四半期	26,080,943株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(参考) 平成 22 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 21 年 10 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績 (3ヶ月)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 3 四半期	19,018	△0.7	725	—	804	—	688	—
21 年 3 月期第 3 四半期	19,161	—	△736	—	△921	—	△790	—

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	26.79	—
21 年 3 月期第 3 四半期	△30.45	—

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、各国における景気対応策が奏功し米国、欧州の景気持ち直しと中国など新興国の需要拡大に伴い回復に向かいつつあります。わが国経済は、製造業を中心に緩やかな持ち直しの動きが持続していますが、民間需要の自律的回復力は弱く、依然として不安定な状況にあります。

このような経済環境の中、当社グループは印刷機器関連事業における新規顧客の獲得による収益力の改善を推し進めるため、当期の重点課題として「高付加価値商品の販売による利益拡大」「生産効率向上と購買力強化による原価低減」「市場が求める高付加価値商品の開発企画促進」「重点課題への経費の集中的投下、他項目は徹底削減」の4項目を掲げて、高速カラープリンター及びデジタル印刷機の販売に注力してまいりました。インクジェット事業（高速カラープリンター）は、国内における「ORPHIS Xシリーズ」の販売が牽引し、売上は堅調に推移しました。しかしながら、孔版事業（デジタル印刷機）は先進国を中心に売上が減少しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は563億9千5百万円（前年同期比8.7%減）となりました。利益面では、販売費及び一般管理費の削減に努めた結果、営業利益は2億9千3百万円（前年同期は2千6百万円の営業損失）、経常利益は5億5千4百万円（前年同期は3千7百万円の経常損失）となりました。また、平成21年9月に厚生年金基金脱退時特別掛金を特別損失として計上したことと繰延税金資産を取り崩したことにより、四半期純損失は87億8千8百万円（前年同期は5億9千8百万円の四半期純損失）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、米ドル93.56円（前年同期比9.28円の円高）、ユーロ133.00円（同17.70円の円高）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

①印刷機器関連事業

当社グループは、印刷機器関連事業として主にインクジェット事業と孔版事業を行っております。インクジェット事業は、国内で「ORPHIS Xシリーズ」のラインアップを拡充し順調に販売を伸ばしたことにより、円高の影響による海外の売上減をカバーすることができました。一方の孔版事業においては、国内及び海外で売上が減少したため、印刷機器関連事業の売上高は前年を下回り554億8千5百万円（同8.9%減）となりました。利益面では、当第3四半期連結会計期間（平成21年10月～12月）において消耗品販売が堅調に推移したことで販売費及び一般管理費の削減に努めた結果、4億3千7百万円の営業損失（前年同期は7億8百万円の営業損失）となりました。

②不動産その他事業

当社グループは、不動産その他事業として表参道ビル・新大阪ビルの賃貸を中心とした不動産事業と保険代理業を行っております。

不動産事業・保険代理業ともに計画どおり推移し、不動産その他事業の売上高は9億1千万円（前年同期比5.1%増）、営業利益は7億3千1百万円（同7.1%増）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりです。

①日本（国内及びアジア代理店向販売）

インクジェット事業の販売は好調に推移しましたが、孔版事業では売上が減少しました。これらの結果、売上高は不動産その他事業も含め348億1千3百万円（同1.6%減）となりました。営業損失は4億1千3百万円（前年同期は4億8千7百万円の営業損失）となりました。

②米州（米州子会社）

孔版事業の売上が減少したことと円高の影響を受けたことにより、売上高は60億3千5百万円（前年同期比21.5%減）となりました。利益面では、販売費及び一般管理費を削減したことにより営業損失は1億9千8百万円（前年同期は4億3千1百万円の営業損失）となりました。

③欧州（欧州子会社）

インクジェット事業の販売に回復の兆しが見えるものの、孔版事業の売上が減少したことと円高の影響を受けたことにより、売上高は前年を下回り103億1千2百万円（前年同期比19.0%減）となりました。利益面では、販売費及び一般管理費を削減したことにより営業損失は7千4百万円（前年同期は6億3千5百万円の営業損失）となりました。

④アジア（アジア・中国子会社）

孔版事業の売上が減少したことと円高の影響を受けたことにより、売上高は52億3千4百万円（前年同期比12.6%減）となりました。利益面では、販売費及び一般管理費を削減したことにより営業利益は3億1千4百万円（同5.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

総資産は110億9千8百万円減少し、863億4千5百万円となりました。純資産は99億2千2百万円減少し、555億6千1百万円となりました。この結果自己資本比率は2.7ポイント減少し、64.3%となりました。

主な増減内容は、資産の部では、商品及び製品が1億9千5百万円増加し、現金及び預金38億7千2百万円、受取手形及び売掛金24億4百万円、有価証券7億9千2百万円がそれぞれ減少しました。また負債の部では、支払手形及び買掛金が7億9千4百万円減少しました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果支出した資金は、26億8千9百万円（前年同期は15億8千3百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失53億8百万円、持分法による投資利益4億9千3百万円、仕入債務の減少額7億4千3百万円、減価償却費22億6千8百万円、売上債権の減少額24億1千2百万円によるものです。

投資活動の結果支出した資金は、11億3千5百万円（同27.2%減）となりました。これは主に定期預金の預入による支出7億3千6百万円、有形固定資産の取得による支出9億2千9百万円、無形固定資産の取得による支出4億6千3百万円、定期預金の払戻による収入9億1千8百万円によるものです。

財務活動の結果支出した資金は、5億4千3百万円（同59.6%減）となりました。これは主に配当金の支払額7億7千万円、短期借入金の純増加額3億1千5百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月4日に発表いたしました平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の通期業績予想を修正いたしました。

(1) 平成22年3月期通期連結業績予想の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	78,700	△950	△550	△10,200	△396.95円
今回修正（B）	78,700	100	600	△8,500	△330.79円
増減額（B－A）	—	1,050	1,150	1,700	—
増減率（％）	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績（平成21年3月）	83,774	△913	△695	△641	△24.68円

(2) 修正理由

売上高は概ね前回予想どおりに推移する見込みですが、利益面では印刷機器関連の消耗品販売が堅調に推移したことや販売費および一般管理費の削減により、営業利益、経常利益、当期純利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①会計処理の原則・手続の変更

税金費用については、従来、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しておりましたが、従来の方法に比べ、四半期連結会計期間の経済実態に応じた税金費用をより正確に四半期連結財務諸表に反映させるため、第1四半期連結会計期間より年度決算に準じた会計処理に変更しております。これによる当第3四半期連結累計期間の四半期純利益への影響はありません。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

②表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間において、営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「固定資産除却損」は、営業外費用総額の100分の20を超えたため区分掲記することとしました。

なお、前第3四半期連結累計期間における「固定資産除却損」の金額は51百万円であります。

(追加情報)

①役員退職慰労金制度の廃止

当社は、平成21年4月21日開催の取締役会において、役員退職慰労金制度の廃止を決議し、平成21年6月24日開催の第55回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う打ち切り支給議案が承認可決されております。

なお、役員退職慰労金制度の廃止に伴う打ち切り支給は、制度廃止時までの在任期間に応じた退職慰労金を退任時に支給するものであります。

これに伴い、役員退職慰労引当金残高を取り崩し、当第3四半期連結会計期間末において未支給の金額171百万円を固定負債の「その他」に計上しております。

②訴訟損失引当金

第2四半期連結会計期間より係争中の訴訟に係る損失に備えるため、その経過等の状況に基づく損失負担見込額を計上しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,710	20,583
受取手形及び売掛金	11,495	13,900
有価証券	2,488	3,281
商品及び製品	12,066	11,871
仕掛品	570	812
原材料及び貯蔵品	1,528	1,345
繰延税金資産	-	745
その他	2,137	2,556
貸倒引当金	346	298
流動資産合計	46,651	54,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,583	18,639
減価償却累計額	11,568	11,294
建物及び構築物(純額)	7,014	7,344
機械装置及び運搬具	7,816	7,828
減価償却累計額	6,617	6,528
機械装置及び運搬具(純額)	1,199	1,299
工具、器具及び備品	15,778	16,034
減価償却累計額	14,240	14,247
工具、器具及び備品(純額)	1,537	1,787
土地	18,053	18,053
リース資産	372	378
減価償却累計額	180	141
リース資産(純額)	192	237
建設仮勘定	107	98
その他	12,753	12,574
減価償却累計額	9,023	8,902
その他(純額)	3,729	3,672
有形固定資産合計	31,833	32,492
無形固定資産		
ソフトウェア	1,780	1,971
その他	364	336
無形固定資産合計	2,144	2,307
投資その他の資産		
投資有価証券	1,718	1,718
長期貸付金	199	160
繰延税金資産	-	2,193
その他	4,008	4,019
貸倒引当金	211	245
投資その他の資産合計	5,715	7,846
固定資産合計	39,693	42,647
資産合計	86,345	97,444

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,517	14,311
短期借入金	5,499	5,368
1年内返済予定の長期借入金	7	9
未払法人税等	236	99
賞与引当金	656	1,470
製品保証引当金	120	137
繰延税金負債	35	-
その他	5,438	5,575
流動負債合計	25,511	26,972
固定負債		
長期借入金	75	83
退職給付引当金	3,485	3,278
役員退職慰労引当金	-	242
訴訟損失引当金	67	-
その他	1,643	1,384
固定負債合計	5,272	4,988
負債合計	30,783	31,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	29,257	38,816
自己株式	1,386	1,386
株主資本合計	56,765	66,325
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	225	304
為替換算調整勘定	1,429	1,324
評価・換算差額等合計	1,204	1,020
少数株主持分	-	179
純資産合計	55,561	65,484
負債純資産合計	86,345	97,444

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	61,789	56,395
売上原価	30,942	28,825
売上総利益	30,846	27,570
販売費及び一般管理費	30,872	27,276
営業利益又は営業損失()	26	293
営業外収益		
受取利息	230	122
受取配当金	44	29
持分法による投資利益	393	493
その他	340	163
営業外収益合計	1,008	809
営業外費用		
支払利息	347	91
為替差損	558	240
固定資産除却損	-	180
その他	114	36
営業外費用合計	1,019	549
経常利益又は経常損失()	37	554
特別利益		
貸倒引当金戻入額	-	40
特別利益合計	-	40
特別損失		
厚生年金基金脱退拠出金	-	5,835
訴訟損失引当金繰入額	-	67
特別損失合計	-	5,903
税金等調整前四半期純損失()	37	5,308
法人税等	544	3,480
少数株主利益	15	-
四半期純損失()	598	8,788

(第3四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	19,161	19,018
売上原価	9,508	9,086
売上総利益	9,653	9,932
販売費及び一般管理費	10,389	9,206
営業利益又は営業損失()	736	725
営業外収益		
受取利息	69	34
受取配当金	20	6
持分法による投資利益	234	134
その他	100	30
営業外収益合計	424	206
営業外費用		
支払利息	105	28
為替差損	470	37
固定資産除却損	-	44
その他	34	17
営業外費用合計	609	127
経常利益又は経常損失()	921	804
特別利益		
貸倒引当金戻入額	-	12
特別利益合計	-	12
特別損失		
訴訟損失引当金繰入額	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	921	816
法人税等	127	128
少数株主損失()	3	-
四半期純利益又は四半期純損失()	790	688

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	37	5,308
減価償却費	2,068	2,268
持分法による投資損益(は益)	393	493
退職給付引当金の増減額(は減少)	82	206
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	11	70
役員賞与引当金の増減額(は減少)	28	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	60	3
訴訟損失引当金の増減額(は減少)	-	67
賞与引当金の増減額(は減少)	736	814
受取利息及び受取配当金	274	151
支払利息	347	91
為替差損益(は益)	449	31
厚生年金基金脱退拠出金	-	5,835
売上債権の増減額(は増加)	4,062	2,412
たな卸資産の増減額(は増加)	3,123	221
仕入債務の増減額(は減少)	1,989	743
未払金の増減額(は減少)	424	714
その他	1,178	779
小計	2,873	3,177
利息及び配当金の受取額	262	154
利息の支払額	348	92
厚生年金基金脱退拠出金の支払額	-	5,835
法人税等の支払額	1,204	247
法人税等の還付額	-	153
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,583	2,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	12	736
定期預金の払戻による収入	244	918
有形固定資産の取得による支出	975	929
無形固定資産の取得による支出	708	463
投資有価証券の取得による支出	136	85
投資有価証券の売却による収入	4	1
貸付けによる支出	34	124
貸付金の回収による収入	147	80
その他	87	203
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,559	1,135
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	376	315
長期借入れによる収入	3	-
長期借入金の返済による支出	8	11
自己株式の取得による支出	665	-
配当金の支払額	1,049	770
その他	0	77
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,343	543

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	838	89
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,157	4,457
現金及び現金同等物の期首残高	30,427	23,246
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,269	18,789

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

	印刷機器関連事業 (百万円)	不動産その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	18,854	307	19,161	—	19,161
(2) セグメント間の内部売上高	—	18	18	(18)	—
計	18,854	325	19,180	(18)	19,161
営業利益又は営業損失(△)	△981	244	△736	—	△736

当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)

	印刷機器関連事業 (百万円)	不動産その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	18,716	302	19,018	—	19,018
(2) セグメント間の内部売上高	—	22	22	(22)	—
計	18,716	324	19,041	(22)	19,018
営業利益	489	236	725	—	725

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	印刷機器関連事業 (百万円)	不動産その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	60,922	866	61,789	—	61,789
(2) セグメント間の内部売上高	—	59	59	(59)	—
計	60,922	926	61,849	(59)	61,789
営業利益又は営業損失(△)	△708	682	△26	—	△26

当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

	印刷機器関連事業 (百万円)	不動産その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	55,485	910	56,395	—	56,395
(2) セグメント間の内部売上高	—	60	60	(60)	—
計	55,485	971	56,456	(60)	56,395
営業利益又は営業損失(△)	△437	731	293	—	293

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	11,478	2,176	3,646	1,860	19,161	—	19,161
(2) セグメント間の内部売上高	3,835	0	126	1,661	5,624	(5,624)	—
計	15,314	2,176	3,772	3,522	24,786	(5,624)	19,161
営業損失(△)	△1,317	△65	△156	△12	△1,551	815	△736

当第3四半期連結会計期間（自平成21年10月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	11,596	1,870	3,775	1,775	19,018	—	19,018
(2) セグメント間の内部売上高	4,426	△0	85	1,718	6,231	(6,231)	—
計	16,023	1,870	3,861	3,494	25,249	(6,231)	19,018
営業利益又は営業損失(△)	155	△88	△2	30	94	631	725

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	35,376	7,691	12,729	5,992	61,789	—	61,789
(2) セグメント間の内部売上高	15,791	1	368	5,505	21,666	(21,666)	—
計	51,167	7,692	13,098	11,497	83,456	(21,666)	61,789
営業利益又は営業損失(△)	△487	△431	△635	298	△1,255	1,229	△26

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	34,813	6,035	10,312	5,234	56,395	—	56,395
(2) セグメント間の内部売上高	12,735	0	239	4,506	17,482	(17,482)	—
計	47,548	6,035	10,552	9,741	73,878	(17,482)	56,395
営業利益又は営業損失(△)	△413	△198	△74	314	△371	665	293

〔海外売上高〕

前第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）

	米州	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	2,176	3,674	2,152	8,003
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	19,161
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	11.4	19.2	11.2	41.8

当第3四半期連結会計期間（自平成21年10月1日 至平成21年12月31日）

	米州	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	1,890	3,796	2,290	7,977
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	19,018
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	9.9	20.0	12.0	41.9

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	米州	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	7,691	12,857	7,379	27,927
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	61,789
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	12.4	20.8	11.9	45.1

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	米州	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	6,059	10,404	6,547	23,011
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	56,395
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	10.7	18.5	11.6	40.8

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。